

1 はじめに

平成13年に発足した本協議会も、近年においては現地視察やお互いの現場に出向いて学ぶ機会がない。そこで原点に立ち返り、「環境学習」というキーワードを共通項に南部流域の様子や課題を認識することを目的に河川の視察を実施し、関連する事柄について情報収集を行った。その中で南部流域には天井川が多いことが特徴として明らかとなり、天井川の河川改修前後の環境の変化や暮らしへの影響を調査した。

2 方法

平成29年度および平成30年度はP2～5に示す5つのエリアの上流から下流までの視察を行った。

令和元年度においては、「野洲川放水路通水40周年記念」展覧会※の特集展示である、『野洲川の今昔物語（野洲市歴史民俗博物館）』、『野洲川と栗東の暮らし（栗東市歴史民俗博物館）』、『野洲川左岸の水理と地質（守山市ほたるの森資料館）』、『野洲川流域の歴史と文化のひとこま—服部遺跡の調査—（守山市立埋蔵文化財センター）』に参加し情報を収集した。展示での情報を補足するために、天井川の改修前後で環境や人々の暮らしがどのように変化したのかについて住民の方、学芸員の方、行政職員（土木）にそれぞれヒアリング調査を行った。

また、流域の上流地域と下流地域の違いを確認するために野洲川上流で活動する団体と交流会を開催し、見学会や意見交換会を開催した。平成30年度は野洲川上流域の団体に案内頂き、甲賀市甲賀町小佐治の水田、佐治川、大原川、大原川ダムなどを見学し、活動内容について紹介を受けた。令和元年度には、野洲川上流域のの団体等を下流にお招きし、野洲川中洲親水公園などで現地視察を行った。

なお、本事業の成果として総合地球環境学研究所主催の地域連携セミナー「『楽しさ』がつながる森里川湖～身近な環境守る楽しみつなげる喜び～」において地域の活動紹介として発表した。

※野洲川放水路の通水から40周年の節目の年を迎えることを記念して野洲市、守山市、栗東市が連携し、開催された野洲川によって育まれた歴史・文化・自然を再認識する展覧会

各エリアにおける 視察日と 主な視察場所

葉山川

■視察日
平成29年9月22日（金）

■主な視察場所
県管理の葉山川の始点（源流）
六地藏地区
上鉤の天井川に残る門扉の石柱
川辺地区・天井川の平地化河川への
工事現場
中の井川からのバイパス水路
葉山川メダカ池（ビオトープ）
葉山川河口（Biyoセンター跡）

金勝川

■視察日
平成30年3月8日（木）

■主な視察場所
水源地
九品の滝（穴口川）
金勝小学校裏（細川）
目川池
目川・高橋
草津川との合流点

赤野井湾

■視察日
平成30年11月28日（水）

■主な視察場所
石部頭首工
旭化成株式会社守山製造所
赤野井湾

家棟川

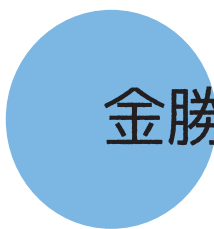
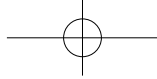
■視察日
平成29年10月24日（火）

■主な視察場所
上流部（希望が丘）
国道8号付近
祇王井川・中ノ池川分岐点
中ノ池川落差工
童子川・家棟川合流点
家棟川河口

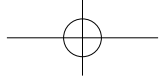
狼川

■視察日
平成30年10月9日（火）

■主な視察場所
上流部（帝産バス転換場所、笠山
七丁目、旧東海道と狼川の交点の上
流部および弁天池）
天井川の痕跡
マンポ
狼川・養老川合流地点（新浜町）
狼川河口（イオンモール草津裏）

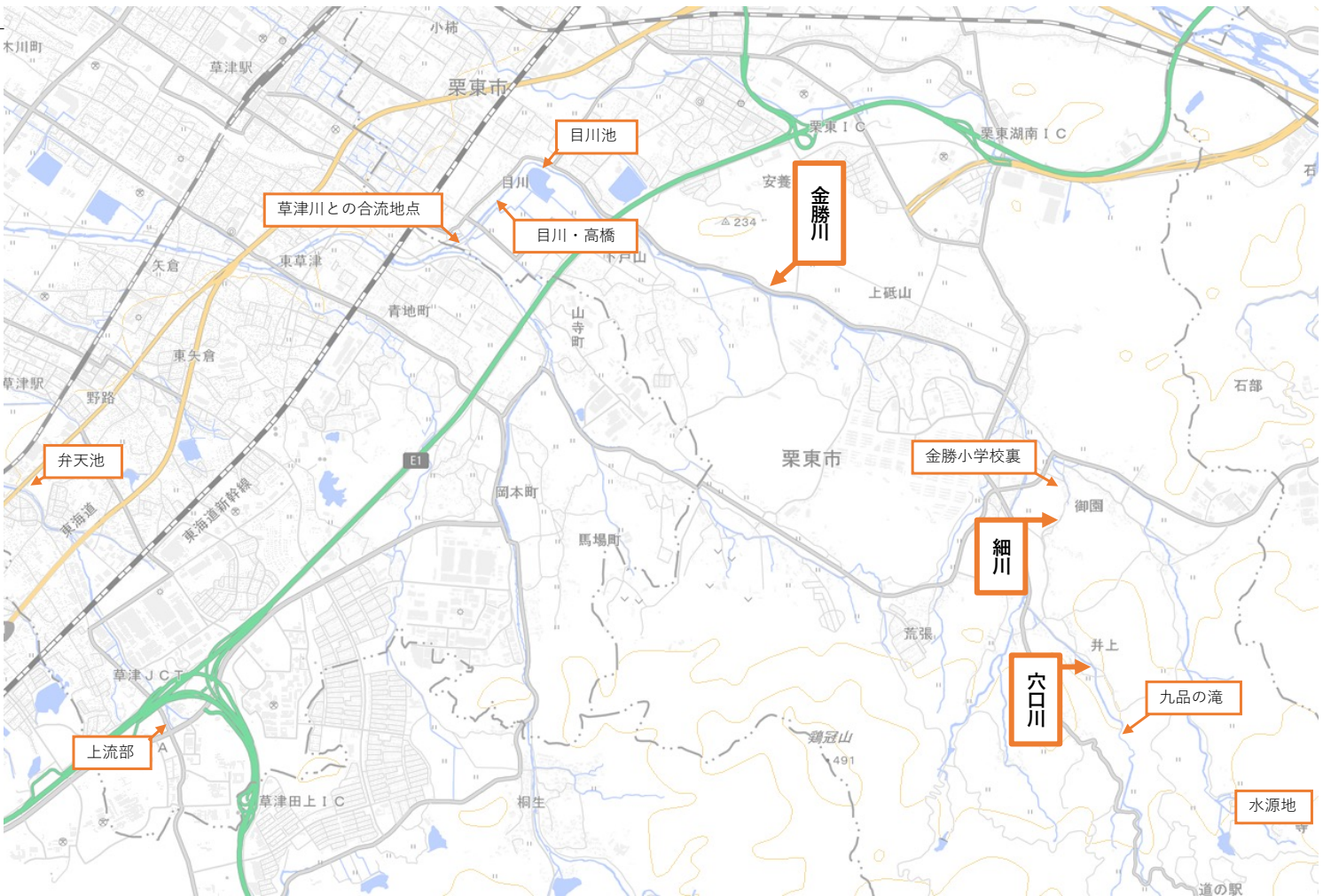


金勝川と狼川の視察場所

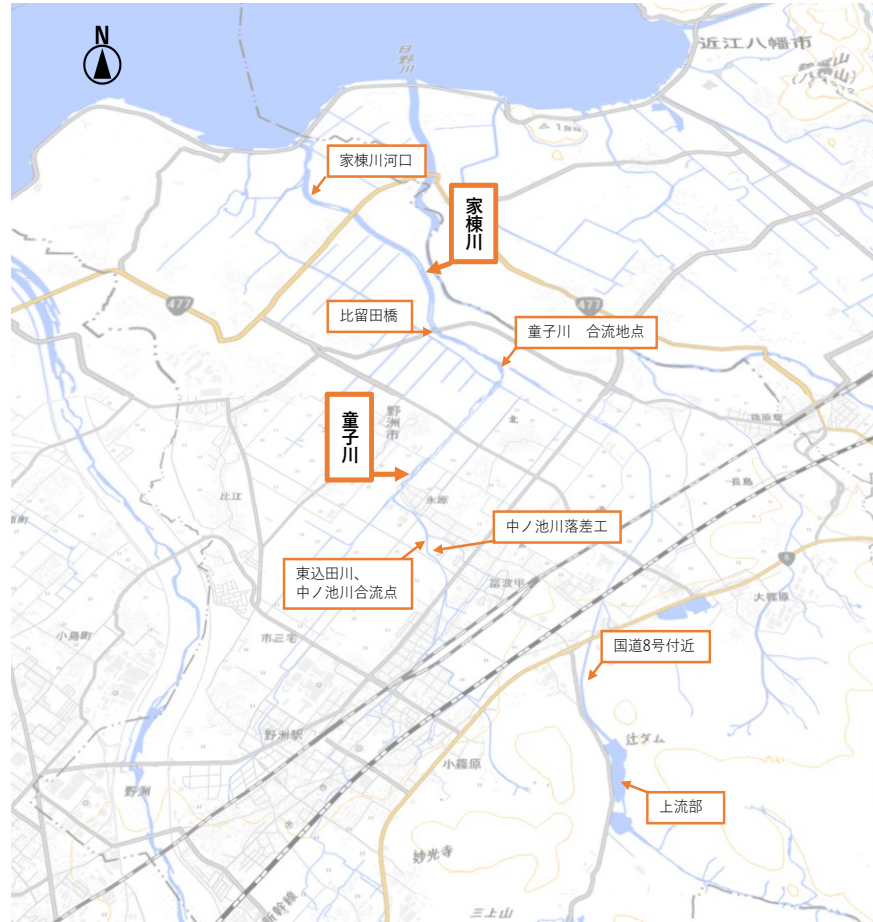


葉山川の視察場所

※国土地理院ウェブサイト(<https://www.gsi.go.jp/top.html>)地理院地図をもとに作成



家棟川の視察場所



赤野井湾の視察場所

